

事業概要シート

施策： 林業の振興

《 》は、29年度の当初予算

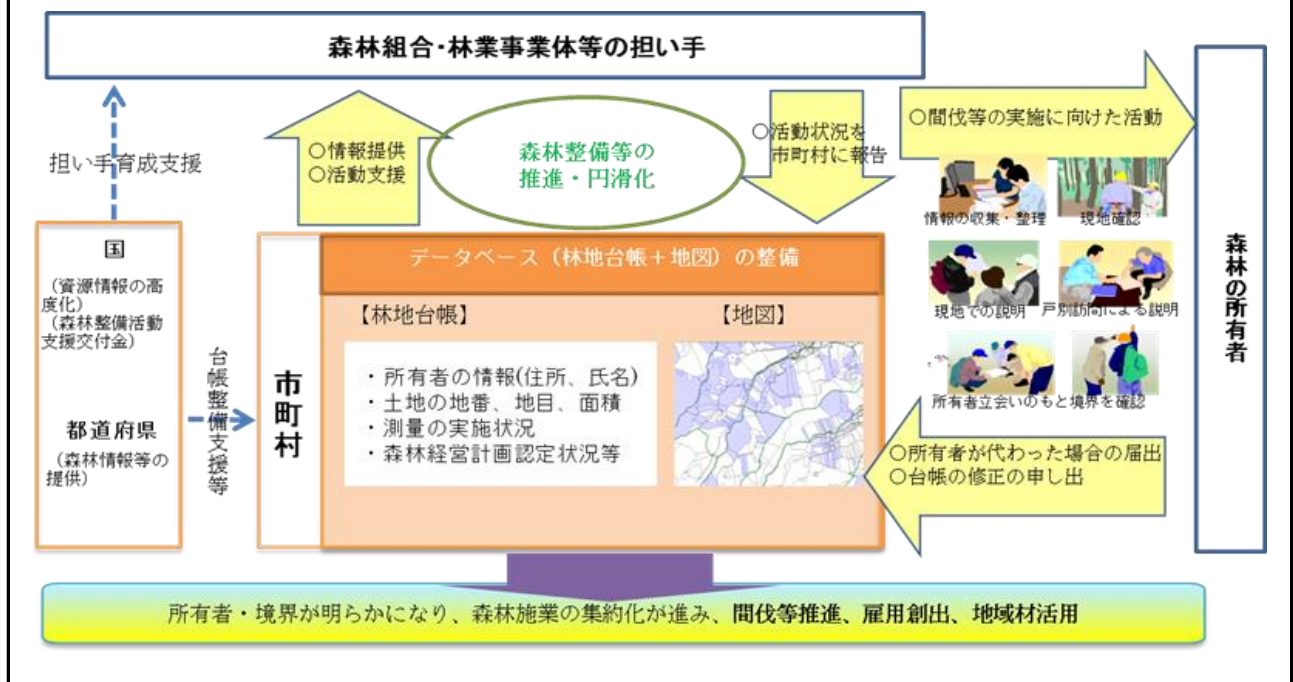
事業名： 私有林整備事業	拡充	予算額	11,355 千円
		《 》	6,189 千円
財源内訳		国庫支出金	千円
		県支出金	千円
		地方債	千円
		その他	千円
		一般財源	11,355 千円

【事業の目的・概要・対象】

森林資源の一層の質的高度化を図り、間伐材の利用拡大、安定供給など林業経営の安定と、森林機能の保全を図り、市内私有林の総合的な保全・整備を推進するため、森林所有者が森林組合に委託して行う森林整備経費に対して補助を行う。又、地域森林計画の対象となっている私有林(森林法の第5条森林)について、林地台帳を作成する。

- ・私有林(下刈り)11.16ha 私有林(間伐)40ha ・私有林(花粉症発生源対策)3.0ha
- ・林地台帳作成(地域森林計画の対象となっている私有林3,602haについて、林地台帳を作成)

【林地台帳の概要】



【背景】

近年、木材価格の低迷により、森林所有者の森林への関心が薄れ荒廃しつつあるため、市内私有林の総合的な保全・整備を推進し水源涵養・土砂防止等の機能を充実させ森林本来の姿に戻していく。又、森林所有者の所在が不明な森林や林地の境界が不明確な森林が増加し、森林整備に支障を来しているため林地台帳の作成を行う。

担当課	産業振興部 農林水産整備課	問合せ先	0957-53-4111(内線254)
-----	---------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	間伐面積	ha	36	60	60	60	60
②							

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	私有林整備計画	ha	44	93	93	93	93
②							

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	5,817	5,550	5,698	6,189	11,355	6,189	40,798
国庫支出金							
県支出金							
地方債							
その他							
一般財源	5,817	5,550	5,698	6,189	11,355	6,189	40,798
人件費	927	1,015	1,018	654	1,745	654	6,013
職員	0.12人	0.14人	0.14人	0.09人	0.24人	0.09人	0.82人
時間外勤務	10h	14h					24h
嘱託員							
フルコスト	6,744	6,565	6,716	6,843	13,100	6,843	46,811

妥当性 (市の関与)	未整備森林の増加は、森林の裸地化など災害の大きな原因となっています。市が国、県の政策に合わせて健全な森林を造ることに補助することは、水源の涵養、災害の防止などの公的機能の回復と保全に対し重要な役割を果たす。
有効性 (施策貢献度)	本事業の活用により森林整備を実施することや、林地台帳を作成することは林業振興のために効果的である。
効率性 (コスト)	森林所有者が森林組合に委託して行う森林整備経費に対して15%の補助を行っている。又、林地台帳作成に伴いH30に限り交付税措置が検討されている。

1次評価	私有林整備は森林の荒廃を防ぐために必要であり、林地台帳作成は森林経営意欲の向上につながることとなり妥当である。
2次評価	1次評価のとおり